

UCRC 研究員応募者研究業績評価指針

2016年1月15日

UCRC 運営委員会は、UCRC 研究員応募者の研究業績を以下の基準に基づき評価し、その採否を決定する際の基準の一つとする。

- (1) 評価対象項目：研究業績のみとする。
- (2) 評価期間：UCRC 研究員に採用される年度からさかのぼって過去3年度（年度開始日4月1日）の応募者の研究業績を評価する。
- (3) ミニマム・スタンダード：UCRC 研究員採用にあたり、最低基準（以下これを「ミニマム・スタンダード」と称する）を一つの基準とする。ミニマム・スタンダードの運用手順については2.2 参照のこと。
- (4) 評価手続き：評価手続きは次の2段階からなる。
第1段階：応募者は、別に定める UCRC 研究員応募者研究業績評価表に基づき、応募者自身の過去3年度分の研究業績をポイント評価し、右下欄の「過去3年度ポイント総計」に自己のポイントを記入する。
第2段階：UCRC 運営委員会は、応募者が提出した UCRC 研究員応募者研究業績評価表の過去3年度ポイント総計ならびに応募者が別途提出した応募書類を総合的に判断し、応募者の採否を決定する。なお、採否理由の問い合わせには応じない。
- (5) UCRC 研究員応募者研究業績評価表記入上の注意：UCRC 研究員応募者は、正確に自己評価を行ったうえで UCRC 研究委員応募者研究業績評価表を記載することが求められる。UCRC 研究員採択後、不正確な記載が判明した際は、UCRC 研究員の資格を取り消す場合がある。

UCRC 研究員に採用されるものは、以下のミニマム・スタンダードを満たしていることが望ましい。

ミニマム・スタンダード：3年間で、単著論文(査読有)1本および単独学会発表(母語)2件、あるいは他の評価項目を合算して、これに相当する成果を挙げていること

上記ミニマム・スタンダードを数値（ポイント）に換算する基準は、別表に基づき行う。上記のミニマム・スタンダードをポイントに換算すると、以下のようになる。

3年間8ポイント

別表 ミニマム・スタンダードのポイント換算表

研究	ポイント
著作（単著または分担執筆）（1件300頁以上切捨て）執筆50ページにつき	2
著作の監修・編纂（執筆のないもの）	2
単著論文（査読有）	4
単著論文（査読無）	2
共著論文（査読有） 1÷執筆者数	4
共著論文（査読無） 1÷執筆者数	2
上記論文・著作のうち、外国語で書かれた件数	1
翻訳、資料の翻刻等）（1件300頁以上切捨て）執筆50ページにつき	1
その他（書評等）（毎年5件まで）	1
調査報告書、データベース作成等（毎年5件まで）	1
単独学会発表（母語）	2
単独学会発表（外国語）	3
共同学会発表（母語） 1÷発表者数	2
共同学会発表（外国語） 1÷発表者数	3
セミナーでの報告、学会司会等（毎年5件まで）	1
外部資金獲得件数（年間300万以上、代表者）	4
外部資金獲得件数（年間300万以下、代表者）	2

備考

科研報告書は単著論文（査読無）としてカウント

学位論文は単著論文（査読有）4件としてカウント

フィールドワーク、調査等は報告書がある場合にカウント。